

ミニ企画展「小型月着陸実証機『SLIM』展」開催中！

いま展示場4階にて、ミニ企画展「小型月着陸実証機『SLIM』展」を絶賛開催中です！

日本では現在、将来の月惑星探査を見据え、降りたい場所にピンポイントに着陸する技術を、小型探査機で実証する計画「SLIM」プロジェクトが進められています。このプロジェクトが成功すれば、月だけでなく惑星への正確な着陸やサンプルリターン計画も実現可能になります^(※1)。

本ミニ企画展では、SLIMの脚に搭載されている着陸吸収材の実験用モデル(実物)を展示しています。ピンポイント着陸するために今回新たに開発されたもので、着陸時にこの衝撃吸収材がつぶれることで本体への衝撃を吸収します。展示物は実験の際につぶれた形状のまま展示しています。

また、SLIMに搭載される予定の超小型の変形型月面ロボット「SORA-Q」^(※2)の動作検証モデルも合わせて展示しています。こちらはSLIMから球体の状態で放出され、月面に着陸すると、自分で走行可能な小型探査機に変形し、搭載されたカメラでSLIM本体や月面の様子を撮影する予定です。会場では、月面を模した砂地に着陸したところから変形し、実際に走行する様子の動画も合わせてご覧いただけます。

(※1) SLIMについては、JAXA宇宙科学研究所のホームページをご覧ください。

<https://www.isas.jaxa.jp/home/slim/SLIM/>

(※2) SORA-Qについては、株式会社タカラトミーのホームページをご覧ください。

<https://www.takaratomy.co.jp/products/sora-q/>



写真1. 衝撃吸収材
©JAXA



写真2. SORA-Q
©株式会社タカラトミー

西野 藍子(科学館学芸員)